

2001年10月17日

県民意識調査 田中県政 1周年 報告書

(2001年9月18日～10月15日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
単純集計	7
調査票	18



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

I 調査の設計

調査の目的

田中康夫知事が就任してから、今月 26 日で満 1 周年を迎える。高い支持率を背景にして、従来の県政の枠組みにとらわれない発想と手法で、相次ぐ“改革”を打ち出した。県民にとって県政を身近なものにし、全国的な注目度も高めたという評価の半面で「脱ダム宣言」や公共事業の削減では広範な論議を巻き起こし、足元の行政改革や一連の施策見直しの具体化などの先行きは不透明で、これからが真価を問われる局面と指摘されている。

県民は田中県政のこの 1 年間の動向をどのように判断し、今後の取り組みにどのような期待を抱いているのか、総括的に各層の意向を探る。

調査の設計

調査対象	長野県内に住む 20 歳以上の男女 1200 人
抽出方法	層化三段無作為抽出法。対象者は各市町村の選挙人名簿から抽出
調査方法	郵送
調査期間	2001 年 9 月 18 日～10 月 15 日
調査地点	17 市 26 町 15 村の 58 市町村・120 地点（1 地点各 10 人）

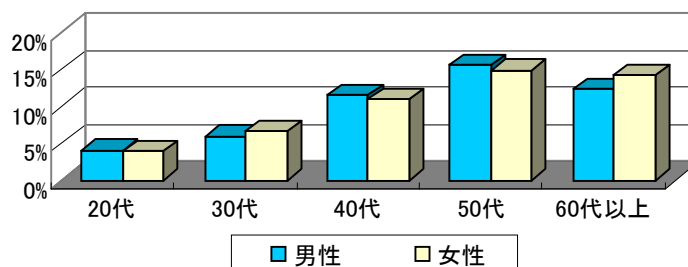
回収結果

有効回収数（率） 644 人（53.7%）

サンプルの内訳

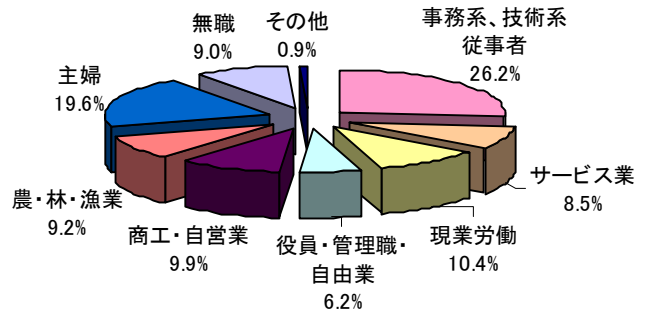
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代以上	不明
男性	318 49.4%	26 4.0%	38 5.9%	74 11.5%	100 15.5%	79 12.3%	1 0.2%
女性	326 50.6%	25 3.9%	42 6.5%	71 11.0%	96 14.9%	91 14.1%	1 0.2%



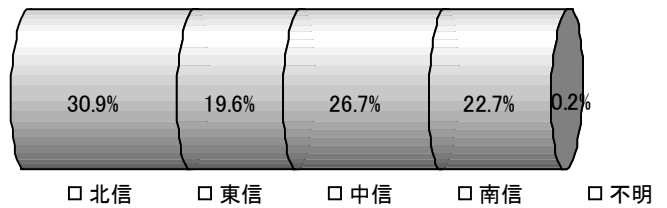
【職業】

事務系、技術系従事者	169	26.2%
サービス業	55	8.5%
現業労働	67	10.4%
役員・管理職・自由業	40	6.2%
商工・自営業	64	9.9%
農・林・漁業	59	9.2%
主婦	126	19.6%
無職	58	9.0%
その他	6	0.9%



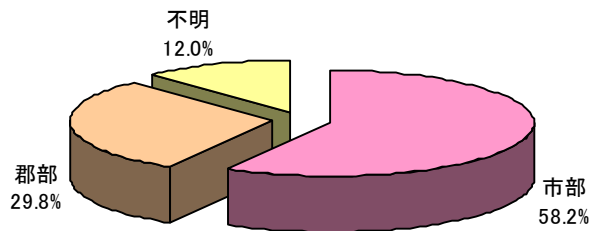
【地域】

北信	199	30.9%
東信	126	19.6%
中信	172	26.7%
南信	146	22.7%
不明	1	0.2%



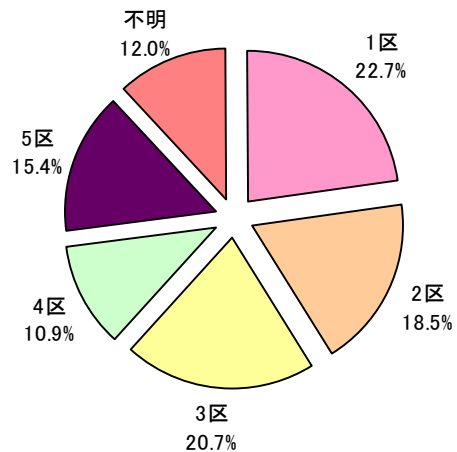
【市郡別】

市部	375	58.2%
郡部	192	29.8%
不明	77	12.0%



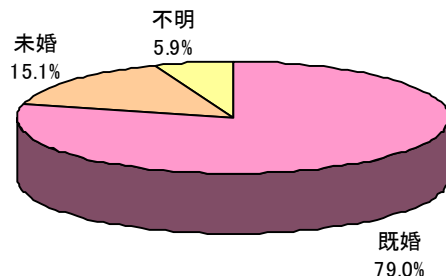
【選挙区】

1区	146	22.7%
2区	119	18.5%
3区	133	20.7%
4区	70	10.9%
5区	99	15.4%
不明	77	12.0%



【結婚の有無】

既婚	509	79.0%
未婚	97	15.1%
不明	38	5.9%



結果の概要

田中知事の支持率

田中知事を支持する人は全体で67.0%で、積極的支持の方がやや上回る。不支持は20.8%。この1年間で支持・不支持が変わらない人は67.5%。「支持から不支持に変わった」人が1割半ば。「不支持から支持に変わった」人との差は数ポイント上回る程度で、総体的に大きな変動は生じていない。

ちなみに、就任4カ月にあたる今年2月の当協会モニター調査（全県500人登録）では支持86.8%、不支持12.8%。単純な比較はできないが、総じて支持・不支持の開きは縮まる方向にある。

男女間にめだつた違いはないが、若い年代層の支持が厚めになっていて、地域的には“南高北低”の流れがみえる。政党支持層では自民党で5割台と平均値よりもかなり低く、共産党では積極支持のみで7割近くに突出する。無党派層は支持全体が7割台で、平均よりもやや高めだ。

こうした支持状況の中で、田中知事が県民の期待に「こたえている」と思うのは4割強にとどまる。30代の半数近くが肯定的の一方で、60代以上（以下「60代」と略記）では否定的な感度が最も多めだ。

田中県政の評価できる点

評価できる点（支持・不支持を問わず、回答者全員に聞いた）は「県民との対話や現場主義」と「県民の関心が高まり、県政が身近に」が他を引き離して上位に並んだ。次いで「全国からの注目度を高めた」「改革をめざす理念や政策」が続く。

20～40代が「対話・現場主義」に好意的な評価が高めだが、50～60代ではやや距離を置く感じになっている。職業層では主婦層、サービス、現業系勤め人の評価は高めだが、商工自営、農林業、管理職層では落ち込む。

田中県政の評価できない点

評価できない点は「タレント的活動・パフォーマンス」がトップ。「手法が独断、強権的」が2番目で「県議会無視の言動」が続く。

「タレント活動」には比較的高齢層が批判的な面がみられ、20、40代では「強権的」な面に厳しい目が注がれている。

この1年間の田中県政の印象

田中知事の登場で「変化を実感する」人は、総じて8割に迫るが、そのうち「良い方向へ」という人は2割。5割は「良い方向か否か判断がつかない」といった反応だ。

県民の要望・意向が「よく反映されるようになった」と受けとめる人は3割半ば。その一方で「あまり変わらない」も3割を超える。

県に対して要望や注文を発する手段では「選挙の投票」のトップは別格として、上位に「県機関・職員に」と並んで「知事に直接電話やメールで」がランクされたのが目を引く。「市町村や市町村議員」が「県会議員や後援会」を上回った。

県の施策に「具体的な進展や成果が出ている」とみる人は2割半ばだが「変わらない」といった受けとめがそれを上回る状況だ。

住民に対する県職員の姿勢に「好ましい変化がみられる」という人と「変化はない」とみる人はほぼ同数。それを上回って「なんともいえない」という反応が最も多めになっている。

田中知事が日常、好んでアピールしてきた言葉の共感度では「県民益」が4割半ばで最も高く「長野モデル」は3割半ば。「パブリック・サーバント」には「なんともいえない」が半数を超え“未消化ぶり”が浮き彫りに。

田中県政の動向には総じて、否定的な感度はあまり表面には出ていないものの、県民の印象や評価が支持率のレベルに連動しているとはいえない。

改革の試みに対する評価

脱ダム宣言には「基本的に賛成」が4割台に乗ったが「理念はわかるが個別に考えること」がそれを上回った。

公共事業の削減、脱記者クラブ宣言には「基本的賛成」の方が上回った。しかし「個別に考えること」「実施の方法などに疑問」という“条件つき”の評価とは僅かな差しかない。

有識者・人材の活用

空席が続いた副知事ポストで「阿部氏の起用」は上位に入らず「県内・県出身者からの選任」が最も多い。田中知事が当初掲げた「2人制」「公募制」の実現を望む声が根強い。

既存の政策プロセスとは別に、知事から提起された産業廃棄物処理や治水・利水などの「検討委員会」の役割には「評価する」が7割近くにのぼり、食の信州ブランドづくりの「助言者」にも5割強が好意的。しかし、県政全般の「特別顧問」の設置には、賛成が半数をわずかに下回り、県議会の同意が見送られている事情を反映している。

県政をめぐる意思の疎通

田中知事と関係機関との結びつきは、全般的に「不十分だ」という受けとめがめだち、県議会との関係では7割を突破。政党支持層では、公明党を筆頭に自民党、民主党に8割前後の不満感が集中している。県職員との関係でも6割に届きそうな不満が示された。

田中知事に対する県議会の対応

田中知事に対する議会側のスタンスは、会派により微妙に異なるが、全般的に対応の仕方を「評価しない」が半数にのぼり、県会に対する県民の冷やかさが垣間見られる。「評価する」は2割に届かず「なんともいえない」と判断がつかないという人が3割台。

評価する点では「知事の手法やパフォーマンスに反発」がトップ。次いで「公共事業の見直しに反対」と「県と市町村のパイプ役」がほぼ同列で続く。

評価しない点では「知事を支える姿勢に欠ける」と「公共事業の見直しに非協力」「改革の理解が足りない」が僅差で上位に並ぶ。

知事への距離感と公共事業に対する考え方が「評価する・しない」の違いに直結している格好だ。

県政の姿勢と課題

県政で重視したい発想や姿勢では「透明性」と「公平性」が抜き出て多く「堅実性」と「独自性」が上位に並ぶ。その一方「国際感覚」や「調整力」「先取性」には、あまり重きが置かれていない。

優先してほしい県政の課題は「景気・雇用」を筆頭に「福祉・医療」「行財政改革」が上位を占める。「農林業」「商業・観光」は比較的下位に置かれ「情報・通信」「工業」なども振るわない。

経済・産業対策に絞った具体策では、やはり「雇用の場の拡大」が群を抜いてトップに掲げられ、次いで「農林業のてこ入れ」「観光の魅力づくり」が上位。「公共事業の推進」や「食のブランド開発」「IT（情報技術）の基盤整備」への期待感は今ひとつの感を免れない。

県政絡みで、動向に関心を注ぐ業界としては「観光・レジャー」と「農林業」が双壁（へき）。公共事業見直しや不況対策で揺れる「建設・土木」が上位に置かれている。

田中知事・県政の取り組みと改革への期待

田中知事・県政に望む姿勢・手法は「県民との対話」と「県職員との理念の共有」が上位で「県議会との対話」が続く。その半面「トップダウン」や「マスコミ活動・パフォーマンス」の期待感はごく少なめだ。

改革で期待するのは「県財政の健全化」「県職員の意識改革」「職員削減や機構改革」といった“県庁改革”ともいえる行政運営の基本にかかわる課題が上位に列挙され、県民の厳しい視線が示された。

田中知事への期待感

今後の県政に対しては7割半ばが「期待している」なかで、田中知事の任期には「2期」をトップに「1期」ともども3割弱でほぼ並び、僅かな差で「3期以上」が続く。男性は3割強が「2期」支持で比較的高め。年代層が高くなるほどに「1期」に傾き、東北信ほどその度合いが強まる。

自民党支持層では4割が“1期派”なのに対して、共産党では「3期以上」がかなり高め。無党派層は「2期」の度合いが平均よりもやや高めになっている。

政党支持

自民党が24.5%で、今年4月の「小泉内閣発足時」調査からのトップを守った。しかし、支持率自体は今年6月下旬の「参院選1カ月前」調査よりも下がり、2位民主党(14.1%)との差は、数ポイント縮まり約10ポイント。支持政党なしはやや増えて、4割台に戻った。

3位以下は共産党(4.0%)、社民党(3.1%)、公明党(3.0%)、自由党(2.5%)の順で、依然として低率のダンゴ状態が続く。

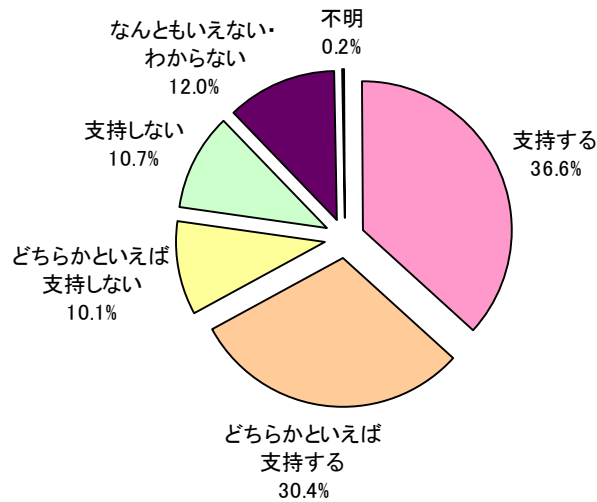
男女間では自民党、支持政党なし層の違いはあまりないが、民主党支持では10ポイントも男性が高い。自民党は年代層が高いほど支持が増えていくが、40代のみは1割半ばに落ち込む。無党派層は“若高老低”のパターンが続き、20代では6割半ば。

田中知事の支持状況との関連では、支持派の4割強は無党派層が占め、逆に不支持派の4割弱は自民党支持層になっている。

単純集計

田中知事「支持」全体で67.0% 「不支持」は20.8%

問1 あなたは、田中知事を支持しますか		
支持する	236	36.6%
どちらかといえば支持する	196	30.4%
どちらかといえば支持しない	65	10.1%
支持しない	69	10.7%
なんともいえない・わからない	77	12.0%
不明	1	0.2%



	標本数	支持する	どちらかとい えば支持する	どちらかとい えば支持しな い	支持しない	なんともい えない・わか らない
全体	644	236	196	65	69	77
	100.0	36.6	30.4	10.1	10.7	12.0
性別						
男性	318	36.2	31.5	10.1	12.3	10.1
女性	326	37.1	29.5	10.1	9.2	13.8
年代						
20代	51	29.4	43.1	5.9	2.0	19.6
30代	80	45.0	28.8	5.0	8.8	12.5
40代	145	35.2	33.1	11.0	10.3	10.3
50代	196	35.7	31.1	10.2	9.7	13.3
60代以上	170	36.5	24.7	12.9	15.9	9.4
不明	2	100.0	-	-	-	-
職業						
事務系、技術系従事者	169	34.3	32.0	9.5	11.8	12.4
サービス業	55	27.3	38.2	12.7	12.7	9.1
現業労働	67	46.3	20.9	7.5	11.9	13.4
役員・管理職・自由業	40	22.5	52.5	10.0	5.0	10.0
商工・自営業	64	48.4	26.6	4.7	7.8	10.9
農・林・漁業	59	30.5	25.4	20.3	10.2	13.6
主婦	126	38.9	29.4	7.9	9.5	14.3
無職	58	36.2	27.6	12.1	15.5	8.6
その他	6	66.7	16.7	16.7	-	-
地域						
北信	199	30.2	29.2	16.1	15.1	9.6
東信	126	39.7	25.4	11.9	11.9	11.1
中信	172	39.0	32.0	6.4	8.1	14.5
南信	146	40.4	34.3	4.8	6.9	13.0
不明	1	-	100.0	-	-	-

(注)「不明」は省略

1年前と支持・不支持「変わらず」7割近く

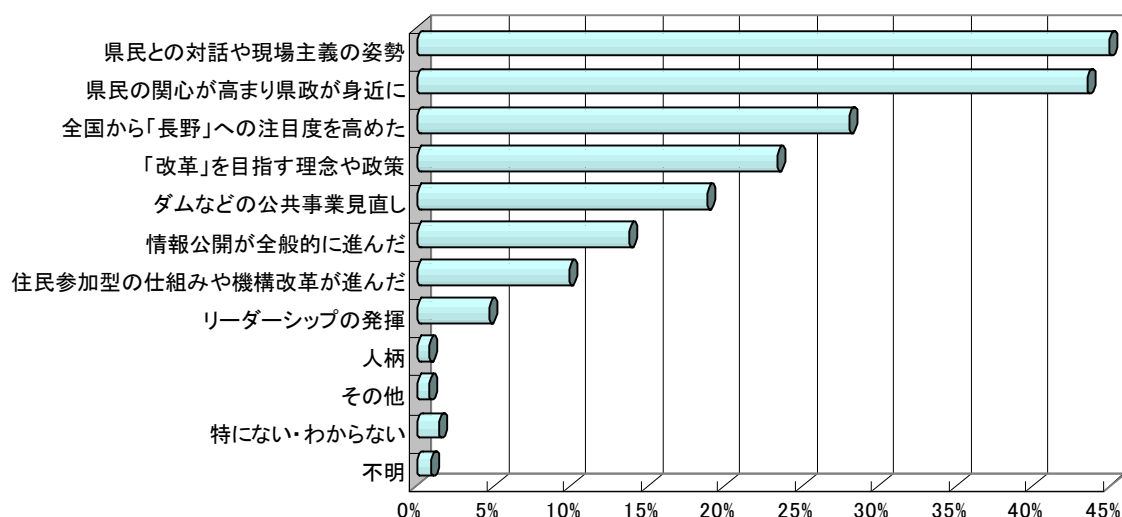
問2 あなたの田中知事に対する支持・不支持は、1年前の就任間もないころと変わりましたか		
「おおむね支持」から「おおむね不支持」に変わった	92	14.3%
「おおむね不支持」から「おおむね支持」に変わった	55	8.5%
変わらない	435	67.5%
なんともいえない・わからない	58	9.0%
不明	4	0.6%

県民の期待に「こたえている」4割強

問3 あなたは、田中知事が県民の期待にこたえていると思いますか		
思う	277	43.0%
思わない	152	23.6%
なんともいえない・わからない	212	32.9%
不明	3	0.5%

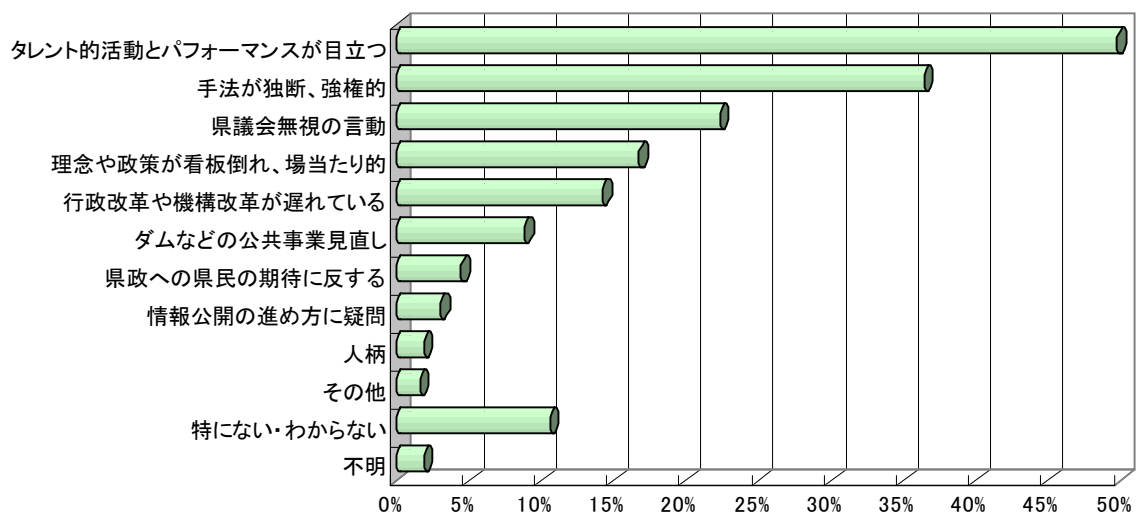
田中県政の評価する点「対話・現場主義」と「県政が身近に」

問4 田中県政の支持・不支持にかかわらず、よく評価する点があるとすれば主にどんなことですか(2つ以内)		
県民との対話や現場主義の姿勢	290	45.0%
県民の関心が高まり県政が身近に	281	43.6%
全国から「長野」への注目度を高めた	181	28.1%
「改革」を目指す理念や政策	151	23.4%
ダムなどの公共事業見直し	122	18.9%
情報公開が全般的に進んだ	89	13.8%
住民参加型の仕組みや機構改革が進んだ	64	9.9%
リーダーシップの発揮	30	4.7%
人柄	5	0.8%
その他	5	0.8%
特にない・わからない	9	1.4%
不明	6	0.9%



評価しない点「タレント的活動」と「独断的」

問5 田中県政の支持・不支持にかかわらず、評価しない点があるとすれば主にどんなことですか(2つ以内)		
タレント的活動とパフォーマンスが目立つ	321	49.8%
手法が独断、強権的	235	36.5%
県議会無視の言動	144	22.4%
理念や政策が看板倒れ、場当たりの	108	16.8%
行政改革や機構改革が遅れている	92	14.3%
ダムなどの公共事業見直し	57	8.9%
県政への県民の期待に反する	29	4.5%
情報公開の進め方に疑問	20	3.1%
人柄	12	1.9%
その他	11	1.7%
特にない・わからない	68	10.6%
不明	12	1.9%



施策の具体的な成果「出ている」よりも「変わらず」上回る

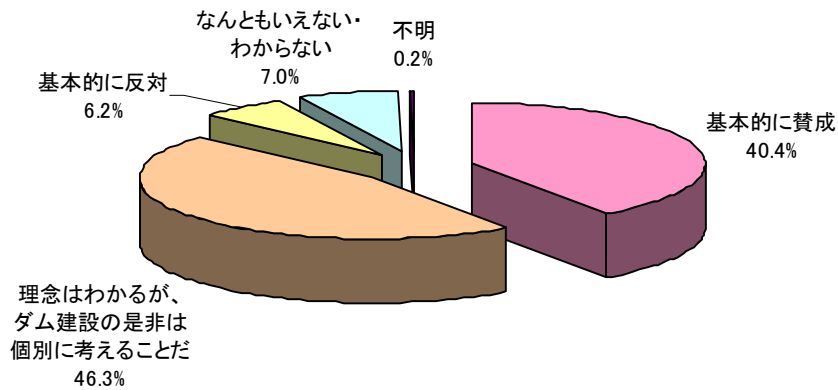
問6 田中知事就任後1年間の長野県政の動向について、どのように受けとめていますか		
A 県政が変わったという実感がありますか		
良い方向に向かったと実感する	132	20.5%
良くない方向に向かったと実感する	42	6.5%
方向が良い、良くないは別にして変わったと実感する	330	51.2%
変わったという実感はない	111	17.2%
なんともいえない・わからない	27	4.2%
不明	2	0.3%
B 県民の要望や意向がよく反映されるようになったと思いますか		
反映されるようになった	226	35.1%
あまり変わらない	207	32.1%
反映されにくくなった	52	8.1%
なんともいえない・わからない	156	24.2%
不明	3	0.5%
C 県の施策に具体的な進展や成果が出ていると思いますか		
出ている	157	24.4%
あまり変わらない	227	35.2%
出していない	98	15.2%
なんともいえない・わからない	154	23.9%
不明	8	1.2%

「県民益」という言葉に「共感する」4割半ば

問7 田中知事が好んで使う言葉についてどう受けとめていますか		
A 「県民益」		
共感する	293	45.5%
共感しない	121	18.8%
なんともいえない・わからない	225	34.9%
不明	5	0.8%
B 「パブリック・サーバント」		
共感する	126	19.6%
共感しない	156	24.2%
なんともいえない・わからない	349	54.2%
不明	13	2.0%
C 「長野モデル」		
共感する	228	35.4%
共感しない	129	20.0%
なんともいえない・わからない	278	43.2%
不明	9	1.4%

「公共事業の削減」賛成42.2% 「是非は個別に」39.8%

問8 田中知事が打ち出した改革についてどう考えますか		
A 脱ダム宣言		
基本的に賛成	260	40.4%
理念はわかるが、ダム建設の是非は個別に考えることだ	298	46.3%
基本的に反対	40	6.2%
なんともいえない・わからない	45	7.0%
不明	1	0.2%



B 公共事業の削減		
基本的に賛成	272	42.2%
理念はわかるが、公共事業の是非は個別に考えることだ	256	39.8%
基本的に反対	57	8.9%
なんともいえない・わからない	55	8.5%
不明	4	0.6%
C 脱記者クラブ宣言		
基本的に賛成	225	34.9%
理念はわかるが、実施の方法や広報体制には疑問がある	205	31.8%
基本的に反対	51	7.9%
なんともいえない・わからない	158	24.5%
不明	5	0.8%

有識者の活用「治水など検討委」7割近く評価

問9 田中知事が県政に有識者の活用を進めていることについて、どう考えますか		
A 廃棄物処理施設、治水・利水などの「検討委員会」の役割		
どちらかといえば評価する	436	67.7%
どちらかといえば評価しない	59	9.2%
なんともいえない・わからない	143	22.2%
不明	6	0.9%
B 食の特産ブランド作り「助言者」の役割		
どちらかといえば評価する	348	54.0%
どちらかといえば評価しない	88	13.7%
なんともいえない・わからない	201	31.2%
不明	7	1.1%
C 県政全般の助言や提言をする「特別顧問」の設置		
どちらかといえば賛成	313	48.6%
どちらかといえば反対	105	16.3%
なんともいえない・わからない	218	33.9%
不明	8	1.2%

副知事「県内・県出身者の起用」抜きん出て多め

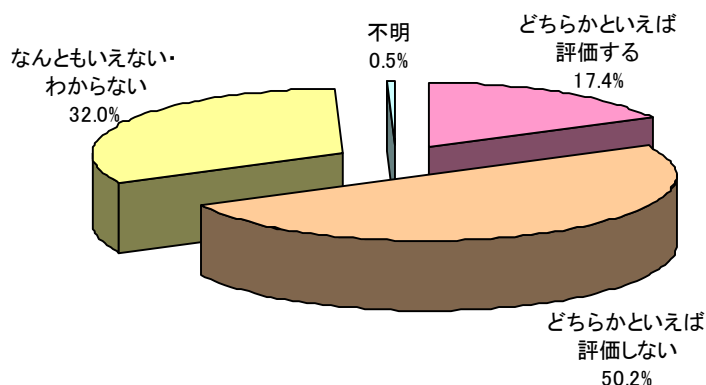
問10 あなたは、田中知事の副知事の起用について、どのように受け止めますか(2つ以内)		
県内または県出身者から選ぶべきだ	264	41.0%
2人制がよい	181	28.1%
1人制がよい	146	22.7%
公募制を実行すべきだ	137	21.3%
阿部企画局長の起用に賛成	122	18.9%
職員から起用すべきだ	109	16.9%
女性の起用が望ましい	98	15.2%
基本的に副知事は必要ない	26	4.0%
なんともいえない・わからない	35	5.4%
不明	8	1.2%

田中県政と県議会の意思疎通「不十分」7割超す

問11 田中知事と県職員や関係機関の意思の疎通について、どう受けとめていますか		
A 県職員との関係		
どちらかといえば円滑だ	30	4.7%
どちらかといえば不十分だ	374	58.1%
なんともいえない・わからない	238	37.0%
不明	2	0.3%
B 市町村長との関係		
どちらかといえば円滑だ	66	10.2%
どちらかといえば不十分だ	314	48.8%
なんともいえない・わからない	261	40.5%
不明	3	0.5%
C 県議会との関係		
どちらかといえば円滑だ	15	2.3%
どちらかといえば不十分だ	465	72.2%
なんともいえない・わからない	159	24.7%
不明	5	0.8%

田中知事に対する県会の対応「評価する」2割に届かず

問12 あなたは、田中知事に対する県議会側の対応については、どのように受けとめていますか		
どちらかといえば評価する	112	17.4%
どちらかといえば評価しない	323	50.2%
なんともいえない・わからない	206	32.0%
不明	3	0.5%



県会の対応の評価する点「知事の手法に反発」最も多く

問13 田中知事に対する県議会側の対応でよく評価する点があるとすれば、どんなことですか(2つ以内)		
知事の手法やパフォーマンスに反発している	247	38.4%
知事の公共事業見直しに反対している	153	23.8%
県と市町村のパイプ役を務めている	143	22.2%
知事が唱える「改革」に抵抗している	95	14.8%
独自の政策を提言している	80	12.4%
その他	14	2.2%
特にない・わからない	176	27.3%
不明	22	3.4%

県会の評価しない対応「知事を支える姿勢欠く」筆頭

問14 田中知事に対する県議会側の対応で、評価しない点があるとすれば、どんなことですか(2つ以内)		
知事の手法や活動を支えようとする姿勢に欠ける	251	39.0%
知事の公共事業見直しに協力的でない	227	35.2%
知事が唱える「改革」の理解が足りない	211	32.8%
独自の政策の提言がもの足りない	193	30.0%
地元への利益誘導を優先させている	125	19.4%
その他	17	2.6%
特にない・わからない	71	11.0%
不明	13	2.0%

住民に対する県職員の姿勢「好ましい変化」「変化ない」並ぶ

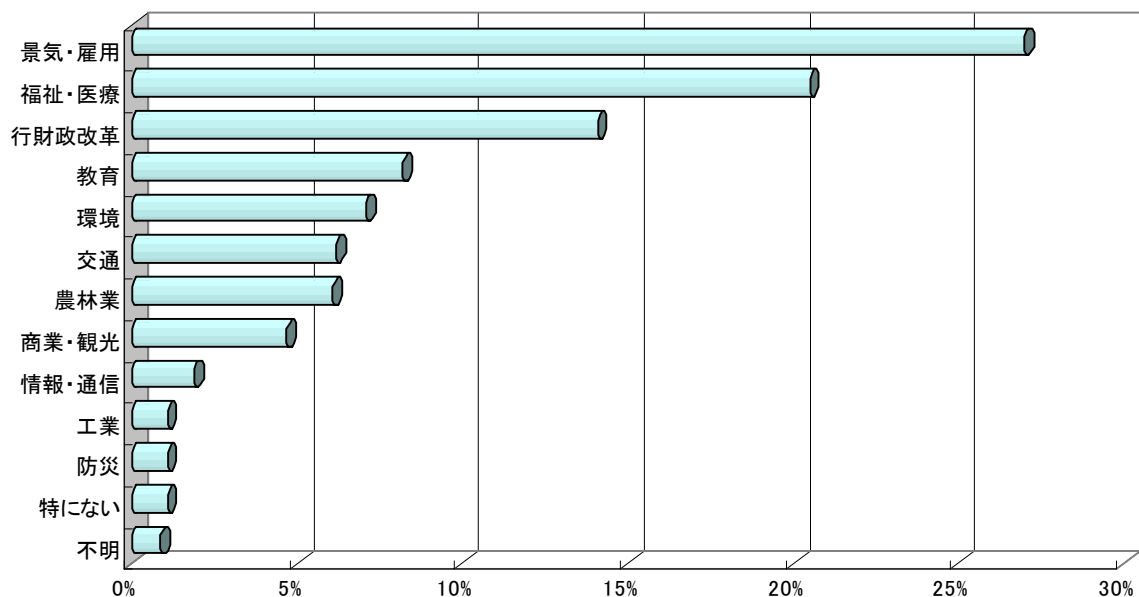
問15 あなたは、田中知事が就任したこの1年間で、県職員の住民に対する姿勢にどのような変化が出てきたとみていますか		
どちらかといえば好ましい変化が出てきた	183	28.4%
どちらかといえば変化はない	178	27.6%
どちらかといえば好ましくない変化が出てきた	37	5.7%
なんともいえない・わからない	241	37.4%
不明	5	0.8%

重視したい県政の姿勢「透明性」と「公平性」上位

問16 あなたは全体として、長野県政にはどんな発想や姿勢を重視したいですか(2つ以内)		
透明性	286	44.4%
公平性	234	36.3%
堅実性	139	21.6%
独自性	115	17.9%
企業感覚	95	14.8%
大衆感覚	83	12.9%
文化性	77	12.0%
先取性	71	11.0%
調整力	61	9.5%
国際感覚	53	8.2%
その他	3	0.5%
特にない	10	1.6%
不明	7	1.1%

県政の優先課題「景気・雇用」と「福祉・医療」

問17 あなたは、長野県政が最も優先して取り組んでほしいのは、どんな分野のことで		
景気・雇用	174	27.0%
福祉・医療	132	20.5%
行財政改革	91	14.1%
教育	53	8.2%
環境	46	7.1%
交通	40	6.2%
農林業	39	6.1%
商業・観光	30	4.7%
情報・通信	12	1.9%
工業	7	1.1%
防災	7	1.1%
その他	0	0.0%
特にない	7	1.1%
不明	6	0.9%



田中県政に望む経済対策「雇用拡大」が他を引き離す

問18 あなたは、田中県政の経済・産業対策の中では、具体的にはどんなことに力をいれてほしいですか(2つ以内)		
雇用の場の拡大	329	51.1%
農林業のてこ入れ	157	24.4%
観光の新しい魅力作り	135	21.0%
中小企業への金融・税の助成	127	19.7%
中心市街地の活性化	123	19.1%
企業の誘致	106	16.5%
公共事業の推進	101	15.7%
食の信州ブランド開発	70	10.9%
ITの基盤整備	68	10.6%
その他	7	1.1%
特にない・わからない	10	1.6%
不明	2	0.3%

県政関連の業界動向「観光」と「農林業」の関心高く

問19 あなたは、県政との関連で県下のどの分野の業界の動向に、最も関心がありますか(2つ以内)		
観光・宿泊・レジャー	246	38.2%
農林業	240	37.3%
建設・土木	158	24.5%
精密・機械	113	17.5%
情報・通信	100	15.5%
食品	90	14.0%
小売・卸売業	87	13.5%
電子・電気	73	11.3%
その他製造業	36	5.6%
その他非製造業	24	3.7%
特にない	28	4.3%
不明	7	1.1%

知事に望む姿勢「県民と対話」と「職員と理念共有」

問20-A 今後田中知事・県政に優先的に望むのはどんなことですか・政治姿勢・手法について(2つ以内)		
県民との対話	313	48.6%
県職員との理念の共有	275	42.7%
県議会との対話	238	37.0%
市町村の首長・職員との対話	227	35.2%
国政に向けたアピール	91	14.1%
トップダウンによる提言	26	4.0%
マスコミ活動やパフォーマンス	8	1.2%
その他	7	1.1%
特にない・わからない	17	2.6%
不明	6	0.9%

県政改革で優先を「財政」「職員の意識」「機構改革」

問20-B 今後田中知事・県政に優先的に望むのはどんなことですか・取り組んでほしい改革の内容(2つ以内)		
県財政の健全化	221	34.3%
県職員の意識改革	197	30.6%
職員削減や機構改革	192	29.8%
住民参加の新しい仕組みづくり	133	20.7%
ダムなど公共事業の見直し	115	17.9%
県政ビジョンの策定	77	12.0%
危機管理体制の確立	77	12.0%
行政情報公開の推進	63	9.8%
情報化社会の推進	48	7.5%
県立高校の通学区制の見直し	39	6.1%
外部の人材の登用	33	5.1%
その他	2	0.3%
特にない・わからない	17	2.6%
不明	8	1.2%

県政への注文「知事に電話・メール」3番目に

問21 あなたは、県政の施策に対して、要望や注文があるとき、どんな窓口や方法で伝えたり、伝えようと思いますか(いくつでも)		
知事選・県議選の投票で	316	49.1%
県の関係機関・職員に	279	43.3%
知事に直接電話やファクス、メール	273	42.4%
市町村や市町村議員を通じて	267	41.5%
県会議員やその後援会を通じて	206	32.0%
マスコミなどへの投書	189	29.3%
住民運動団体に働きかける	177	27.5%
国会議員やその政党・後援会を通じて	120	18.6%
その他	14	2.2%
特にない・わからない	39	6.1%
不明	59	9.2%

市町村合併に県のでこ入れ「推進」4割半ば

問22 あなたは、国が推進している市町村合併で、県が特にてこ入れすることについてどう思いますか		
積極的に進める方がよい	135	21.0%
どちらかといえば進める方がよい	156	24.2%
どちらかといえば進めない方がよい	101	15.7%
できる限り進めない方がよい	49	7.6%
なんともいえない・わからない	197	30.6%
不明	6	0.9%

今後の県政「期待する」7割半ば

問23 あなたは、全般的にこれからの県政に期待していますか		
どちらかといえば期待している	485	75.3%
どちらかといえば期待していない	106	16.5%
なんともいえない・わからない	50	7.8%
不明	3	0.5%

	標本数	どちらかといえば期待している	どちらかといえば期待していない	なんともいえない・わからない
全体	644	485	106	50
	100.0	75.3	16.5	7.8
性別				
男性	318	74.2	18.9	6.9
女性	326	76.4	14.1	8.6
年代				
20代	51	76.5	11.8	11.8
30代	80	76.3	11.3	11.3
40代	145	73.8	20.0	6.2
50代	196	79.1	14.3	6.6
60代以上	170	72.4	19.4	7.1
不明	2	-	50.0	50.0
職業				
事務系、技術系従事者	169	75.2	18.3	6.5
サービス業	55	72.7	16.4	10.9
現業労働	67	77.6	17.9	4.5
役員・管理職・自由業	40	77.5	17.5	5.0
商工・自営業	64	79.7	12.5	7.8
農・林・漁業	59	69.5	20.3	6.8
主婦	126	77.0	11.9	10.3
無職	58	70.7	20.7	8.6
その他	6	83.3	-	16.7
地域				
北信	199	72.9	20.6	5.5
東信	126	77.8	16.7	5.6
中信	172	74.4	15.7	9.9
南信	146	78.1	11.0	10.3
不明	1	-	100.0	-

(注)「不明」は省略

田中知事の任期「2期」「1期」ほぼ横一線

問24 あなたは、田中知事には何期務めてほしいと思いますか		
2期	181	28.1%
1期	169	26.2%
3期以上	153	23.8%
その他	11	1.7%
なんともいえない・わからない	128	19.9%
不明	2	0.3%

政党支持「自民」24.5% 「民主」に10ポイント差

問26 あなたは、どの政党を支持しますか		
自民党	158	24.5%
民主党	91	14.1%
共産党	26	4.0%
社民党	20	3.1%
公明党	19	3.0%
自由党	16	2.5%
保守党	0	0.0%
その他の政党	1	0.2%
支持する政党はない	266	41.3%
答えたくない	37	5.7%
不明	10	1.6%

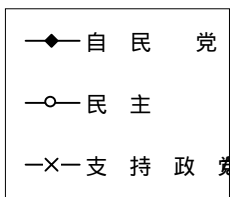
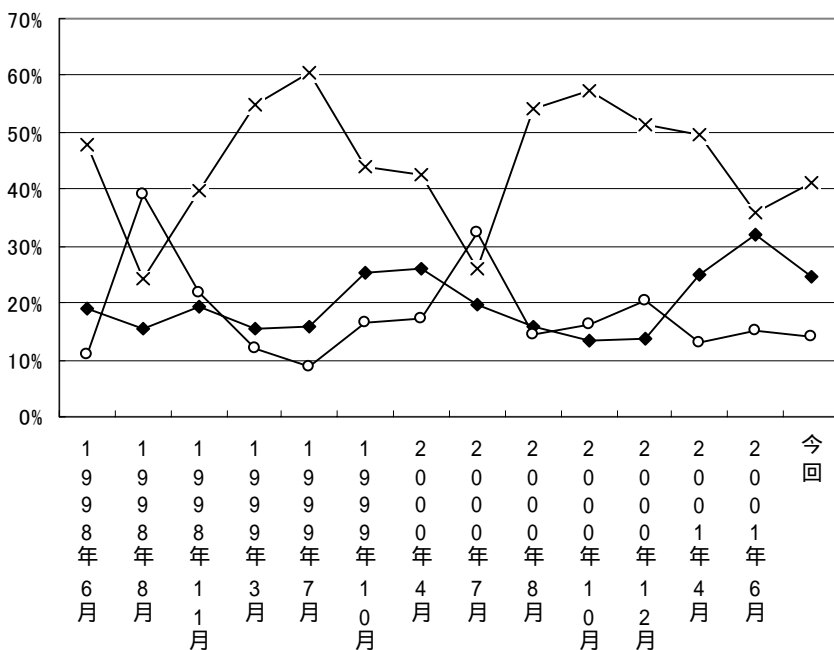
		標本数	自民党	民主党	共産党	社民党	公明党	自由党	支持政党なし
全体		644	158	91	26	20	19	16	266
		100.0	24.5	14.1	4.0	3.1	3.0	2.5	41.3
性別	男性	318	23.0	19.2	4.4	2.8	2.5	3.1	39.9
	女性	326	26.1	9.2	3.7	3.4	3.4	1.8	42.6
年代	20代	51	21.6	3.9	3.9	-	2.0	-	66.7
	30代	80	21.3	11.3	5.0	3.8	1.3	-	48.8
	40代	145	13.8	16.6	3.5	3.5	4.1	3.5	49.7
	50代	196	26.5	14.8	4.1	3.6	4.1	2.0	35.2
	60代以上	170	32.9	15.9	4.1	2.9	1.8	4.1	30.6
	不明	2	100.0	-	-	-	-	-	-
職業	事務系、技術系従事者	169	20.1	14.8	5.9	5.3	1.8	3.0	45.0
	サービス業	55	29.1	12.7	1.8	1.8	7.3	-	43.6
	現業労働	67	25.4	11.9	-	4.5	-	1.5	38.8
	役員・管理職・自由業	40	30.0	20.0	-	-	5.0	5.0	40.0
	商工・自営業	64	25.0	23.4	3.1	1.6	1.6	4.7	35.9
	農・林・漁業	59	30.5	17.0	1.7	5.1	3.4	1.7	32.2
	主婦	126	27.0	7.9	5.6	1.6	3.2	1.6	45.2
	無職	58	19.0	13.8	6.9	1.7	5.2	3.5	34.5
	その他	6	-	-	16.7	-	-	-	83.3
選挙区	1区	146	26.7	13.0	4.1	2.1	2.1	4.1	36.3
	2区	119	26.1	10.1	5.0	1.7	4.2	-	48.7
	3区	133	24.1	21.8	3.8	2.3	3.0	2.3	36.8
	4区	70	18.6	14.3	1.4	4.3	5.7	2.9	44.3
	5区	99	23.2	10.1	5.1	6.1	2.0	3.0	47.5
	不明	77	26.0	14.3	3.9	3.9	1.3	2.6	36.4

(注)「保守党」、「その他の政党」、「答えたくない」、「不明」は省略

< 政党支持の推移 >

	1998年 6月	1998年 8月	1998年 11月	1999年 3月	1999年 7月	1999年 10月	2000年 4月	2000年 7月	2000年 8月	2000年 10月	2000年 12月	2001年 4月	2001年 6月	今回
自民党	19.1%	15.6%	19.5%	15.4%	15.8%	25.3%	26.2%	19.8%	16.0%	13.3%	13.8%	24.9%	31.9%	24.5%
民主党	11.0%	39.0%	21.8%	11.8%	8.9%	16.5%	17.4%	32.4%	14.3%	16.3%	20.5%	13.1%	15.3%	14.1%
共産党	3.5%	7.8%	6.9%	6.3%	3.6%	4.1%	4.4%	5.6%	3.3%	3.4%	4.0%	2.8%	3.8%	4.0%
社民党	4.9%	4.0%	3.6%	3.8%	2.3%	3.5%	2.4%	6.4%	2.0%	2.4%	3.5%	2.1%	4.0%	3.1%
公明党	3.4%	2.6%	2.6%	3.1%	3.3%	2.4%	3.4%	3.9%	2.0%	2.5%	3.5%	2.9%	3.5%	3.0%
自由党	2.6%	1.6%	2.9%	1.5%	2.6%	2.3%	2.0%	2.9%	2.1%	2.1%	1.5%	2.1%	1.1%	2.5%
保守党							0.2%	0.1%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	0.1%	0.0%
支持政党なし	47.9%	24.2%	39.8%	55.0%	60.6%	44.1%	42.4%	26.0%	54.1%	57.5%	51.5%	49.6%	36.0%	41.3%

< 自民党・民主党・支 >



< これまでの調査時点 >

- 1998年 6月 参院選
- 1998年 8月 参院選直後
- 1998年 11月 自自連立合
- 1999年 3月 統一地方選
- 1999年 7月 日の丸君カ
- 1999年 10月 21世紀に向
- 2000年 4月 森内閣発足
- 2000年 7月 衆院選直後
- 2000年 8月 知事選告示
- 2000年 10月 知事選直後
- 2000年 12月 第2次森改選
- 2001年 4月 小泉内閣発
- 2001年 6月 参院選1ヵ月

調査票

(2001.9)

ご記入のお願い

全質問に必ず封筒の宛名に書かれたご本人様をご記入ください。

ご回答は右端の枠の中へ、該当の数字をご記入ください。

「その他」に該当する場合は()の中に具体的内容をご記入ください。

問1 あなたは、田中知事を支持しますか。

支持する

どちらかといえば支持する

どちらかといえば支持しない

支持しない

なんともいえない・わからない

問2 あなたの田中知事に対する支持・不支持は、1年前の就任間もないころと変わりましたか。

「おおむね支持」から「おおむね不支持」に変わった

「おおむね不支持」から「おおむね支持」に変わった

変わらない

なんともいえない・わからない

問3 あなたは、田中知事が県民の期待にこたえていると思いますか。

思う

思わない

なんともいえない・わからない

問4 あなたは、田中県政を支持する・支持しないにかかわらず、よく評価する点があるとすれば、それは主にどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

リーダーシップの発揮

「改革」をめざす理念や政策

県民との対話や現場主義の姿勢

ダムなどの公共事業見直し

住民参加型の仕組みや機構改革が進んだ

情報公開が全般的に進んだ

県民の関心が高まり県政が身近に

全国から「長野」への注目度を高めた

人柄

その他()

特になし・わからない

問5 あなたは、田中県政を支持する・支持しないにかかわらず、評価しない点がある
とすれば、それは主にどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- 県議会軽視の言動
- 理念や政策が看板倒れ、場当たりの
手法が独断、強権的
- ダムなどの公共事業見直し
- 行政改革や機構改革が遅れている
- 情報公開の進め方に疑問
- 県政への県民の期待に反する
- タレント的活動とパフォーマンスがめだつ
- 人柄
- その他()
- 特にない・わからない

問6 あなたは、田中知事が就任したこの1年間の長野県政の動向について、どのように
受けとめていますか。

- A 県政が変わったという実感がありますか
- 良い方向に変わったと実感する
 - 良くない方向に変わったと実感する
 - 方向が良い、良くないは別にして変わったと実感する
 - 変わったという実感はない
 - なんともいえない・わからない
- B 県民の要望や意向がよく反映されるようになったと思いますか
- 反映されるようになった 反映されにくくなった
 - あまり変わらない なんともいえない・わからない
- C 県の施策に具体的な進展や成果が出ていると思いますか
- 出ている 出していない
 - あまり変わらない なんともいえない・わからない

問7 あなたは、田中知事が県政の説明や進め方で、好んで使う言葉について、どう
受けとめていますか。

- A 「県民益」
- 共感する 共感しない なんともいえない・わからない
- B 「パブリック・サーバント」
- 共感する 共感しない なんともいえない・わからない
- C 「長野モデル」
- 共感する 共感しない なんともいえない・わからない

問8 あなたは、田中知事が打ち出した改革についてどう考えますか。

A 脱ダム宣言

基本的に賛成

理念は分かるが、ダム建設の是非は個別に考えることだ

基本的に反対

なんともいえない・わからない

B 公共事業の削減

基本的に賛成

理念は分かるが、公共事業の是非は個別に考えることだ

基本的に反対

なんともいえない・わからない

C 脱記者クラブ宣言

基本的に賛成

理念は分かるが、実施の方法や広報体制には疑問がある

基本的に反対

なんともいえない・わからない

問9 あなたは、田中知事が県政に有識者の活用を進めていることについて、どう考えますか。

A 廃棄物処理施設、治水・利水などの「検討委員会」の役割

どちらかといえば評価する

なんともいえない・わからない

どちらかといえば評価しない

B 食の特産ブランドづくり「助言者」の役割

どちらかといえば評価する

なんともいえない・わからない

どちらかといえば評価しない

C 県政全般の助言や提案をする「特別顧問」の設置

どちらかといえば賛成

なんともいえない・わからない

どちらかといえば反対

問10 あなたは、田中知事の副知事の起用について、どのように受けとめますか。
2つ以内で挙げてください。

阿部企画局長の起用に賛成

2人制がよい

1人制がよい

女性の起用が望ましい

公募制を実行すべきだ

職員から起用すべきだ

県内または県出身者から選ぶべきだ

基本的に副知事は必要ない

なんともいえない・わからない

問11 あなたは、田中知事と県職員や関係機関との意思の疎通について、どう受けとめていますか。

A 県職員との関係

どちらかといえば円滑だ
どちらかといえば不十分だ

なんともいえない・わからない

B 市町村長との関係

どちらかといえば円滑だ
どちらかといえば不十分だ

なんともいえない・わからない

C 県議会との関係

どちらかといえば円滑だ
どちらかといえば不十分だ

なんともいえない・わからない

問12 あなたは、田中知事に対する県議会側の対応については、どのように受けとめていますか。

どちらかといえば評価する
どちらかといえば評価しない

なんともいえない・わからない

問13 あなたが、田中知事に対する県議会側の対応で、良く評価する点があるとするれば、それはどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

知事が唱える「改革」に抵抗している
知事の公共事業見直しに反対している
知事の手法やパフォーマンスに反発している
独自の政策を提言している
県と市町村のパイプ役を務めている
その他()
特にない・わからない

問14 あなたが、田中知事に対する県議会側の対応で、評価しない点があるとするれば、それはどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

知事が唱える「改革」の理解が足りない
知事の公共事業見直しに協力的でない
知事の手法や活動を支えようとする姿勢に欠ける
独自の政策の提言がもの足りない
地元への利益誘導を優先させている
その他()
特にない・わからない

問15 あなたは、田中知事が就任したこの1年間で、県職員の住民に対する姿勢に、どのような変化が出てきたとみていますか。

- どちらかといえば好ましい変化が出てきた
- どちらかといえば変化はない
- どちらかといえば好ましくない変化が出てきた
- なんともいえない・わからない

問16 あなたは全体として、長野県政にはどんな発想や姿勢を重視したいですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- | | | |
|------|------|--------|
| 透明性 | 企業感覚 | 先取性 |
| 調整力 | 公平性 | 大衆感覚 |
| 文化性 | 堅実性 | その他() |
| 国際感覚 | 独自性 | 特にない |

問17 あなたは、長野県政が最も優先して取り組んでほしいのは、どんな分野のことでですか。1つに絞ってお答えください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 交通 | 行財政改革 | 防災 |
| 商業・観光 | 教育 | 福祉・医療 |
| 工業 | 環境 | 景気・雇用 |
| 農林業 | 情報・通信 | その他() |
| | | 特にない |

問18 あなたは、田中県政の経済・産業対策の中では、具体的にはどんなことに力をいれてほしいですか。2つ以内に絞ってお答えください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 観光の新しい魅力づくり | 企業の誘致 |
| 中心市街地の活性化 | 中小企業への金融・税の助成 |
| 農林業のてこ入れ | 公共事業の推進 |
| 食の信州ブランド開発 | その他() |
| IT(情報技術)の基盤整備 | 特にない・わからない |
| 雇用の場の拡大 | |

問19 あなたは、県政との関連で、県下のどの分野の業界の動向に、最も関心がありますか。2つに絞ってお答えください。

- | | | |
|--------|------------|------|
| <製造業> | <非製造業> | |
| 農林業 | 小売・卸売業 | 特にない |
| 食品 | 観光・宿泊・レジャー | |
| 精密・機械 | 情報・通信 | |
| 電子・電気 | 建設・土木 | |
| その他製造業 | その他非製造業 | |

問20 あなたが今後、田中知事・県政に優先的に望むのはどんなことですか。2つ以内に絞ってお答えください。

A 政治姿勢・手法について

県職員との理念の共有	国政に向けたアピール	<input type="checkbox"/>
県議会との対話	マスコミ活動やパフォーマンス	
市町村の首長・職員との対話	その他()	<input type="checkbox"/>
県民との対話	特にない・わからない	
トップダウンによる提言		

B 取り組んでほしい改革の内容

外部の人材の登用	県立高校の通学区制の見直し	<input type="checkbox"/>
職員削減や機構改革	ダムなど公共事業の見直し	
県政ビジョンの策定	情報化社会の推進	<input type="checkbox"/>
行政情報公開の推進	危機管理体制の確立	
県職員の意識改革	県財政の健全化	
住民参加の新たな仕組みづくり	その他()	
	特にない・わからない	

問21 あなたは、県政の施策に対して、要望や注文がある時、どんな窓口や方法で伝えたり、伝えようと思いますか。すべてお答えください。

県の関係機関・職員に	住民運動団体に働きかける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
マスコミなどへの投書	知事に直接、電話やファクス、	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
国会議員やその政党・後援会	メール	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
を通じて	知事選・県議選の投票で	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
県会議員やその後援会を通じて	その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
市町村や市町村議員を通じて	特にない・わからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問22 あなたは、国が推進している市町村合併で、県が特にてこ入れすることについてどう思いますか。

積極的に進める方がよい	できる限り進めない方がよい	<input type="checkbox"/>
どちらかといえば進める方がよい	なんともいえない・わからない	
どちらかといえば進めない方がよい		

問23 あなたは、全般的にこれからの県政に期待していますか。

どちらかといえば期待している	<input type="checkbox"/>
どちらかといえば期待していない	
なんともいえない・わからない	

